

WAKA-P

和歌山県文化情報誌 ワカピー

関西から
文化力
POWER OF CULTURE

2013年 9・10月号 Vol. 51

Wakayama Culture and Arts **POWER**

Contents

アーティストメッセージ…2

和歌山県文化表彰受賞者…3

イベントガイド…4・5

和歌山伝説の風景を訪ねて…6

輝く、和歌山人…7

カルチャーインフォメーション…8

徐福の墓を中心に設計された「徐福公園」(和歌山県新宮市)。中国秦の時代、不老不死の霊薬を探し求めて熊野に渡来。この地に数々の文化を伝承し、「徐福伝説」として語り継がれています。

徐福伝説 不老不死の霊薬を求めた ○和歌山伝説の風景を訪ねて―



artist message

アーティスト メッセージ

60年分のありがとうを届ける全国ツアー 「劇団四季ソング&ダンス60感謝の花束」

俳優、スタッフ、ステージ数とすべてにおいて群を抜く日本最大規模の「劇団四季」。「劇団四季ソング&ダンス60感謝の花束」を引っさげ、創立60周年のありがとうを込めた舞台を展開。全国ツアー和歌山公演は11月5日(火)に開催されます。

Q 劇団創立60周年を記念した「劇団四季ソング&ダンス60感謝の花束」はどんな舞台ですか？

A これまで「劇団四季」を支えてくださった全国の皆様に、感謝の気持ちをたくさん込めてお届けする「ソング&ダンス」シリーズの最新作です。数ある四季のレパートリーの中でもとりわけ人気の高いショー形式のステージ。ミュージカルの名曲や名場面を独自のアレンジで再構築し、ミュージカルでもない、ドラマでもない、まったく新しいエンターテインメントを、日本の演劇界に確立しています。

Q 最新作の見どころを教えてください。

A まずは皆様のリクエストを聞き、それらを厳選してレパートリーを選んでいきます。今回私がこだわったのは、今まで地方公演では上演できなかった名曲の数々。四季の60周年は、言い換えれば全国の皆様があってこそその60年。ありがとうの思いを届けるのは、やっぱり皆様が楽しみにしているナンバーだと思うから、地方公演ではありえないといわれるほどの

内容を詰め込んで、全国ツアーに臨んでいます。

Q 具体的にはどんなナンバーやアイデアが盛り込まれているのですか？

A 四季といえば、まずは「キャッツ」。私もキャッツに憧れ、オーディションを受けたのが舞台人としての始まりですから、特別な思い入れがあります。こちらはメドレーでお届け。さらに「コーラスライン」や「オペラ座の怪人」、「アイダ」、「ライオンキング」にディズニーの最新作「リトルマーメイド」まで、数々の名曲でつづる豪華なステージ。また今回は観客の皆様方と、これまで以上に“交流”を深めていきたいと考えています。なるべく舞台との距離感を近くするため、演出はもちろん、セットにも工夫を凝らしています。サプライズ演出をちょっとだけお知らせするなら、観客参加型のステージ…とだけお話ししておきましょうか(笑)。あ

Profile

構成・振付・演出
加藤敬二さん
かとう けいじ

石川県出身。マジシャン一家に育ち、ダンスは16歳から、21歳で渡米。1984年に劇団四季「キャッツ」のオーディションに合格しデビュー。抜群のダンス力を武器にトップダンサーの地位を確立。演技者としても脚光を浴びる。89年からはクリエイティブ系でも活躍。「夢から醒めた夢」、「キャッツ」ほか、98年には長野オリンピック開会式で子どもたちの振り付けを担当。2001年、振付家としても評価され、松尾芸能賞優秀賞を受賞。



とは劇場でのお楽しみですよ！

Q ファンの皆様方にひと言、お願いします。

A 四季の60年は、全国のお客様お一人お一人に支えられてきた時間です。今回登場する一曲一曲には、皆様への感謝の気持ちがあふれています。構成・演出・振付を担当するにあたり、60年の重みを感じることもあり。しかしそのプレッシャーを励みに、自分らしいアレンジを加えて、“生の舞台”が持つ感動と圧倒的な迫力を皆様の目の前で繰り広げたいと思います。



■撮影/荒井 健

11/火
5

劇団四季60周年記念

劇団四季ソング&ダンス60 感謝の花束

構成・振付・演出/加藤敬二

劇団四季が贈る、華麗なるミュージカルの祭典。60年の感謝を花束に託してシリーズ最新作をお届けします！

『キャッツ』『オペラ座の怪人』『ライオンキング』『美女と野獣』『リトルマーメイド』『サウンド オブ ミュージック』『夢から醒めた夢』など

■開演/午後6時30分(開場午後6時)

■場所/和歌山県民文化会館大ホール

■入場料/S席8,000円、A席6,000円、B席3,000円(全席指定)

■チケット販売について

けんぶん友の会優先電話予約/9月10日(火) 午前10時から

一般プレイガイド発売/9月16日(月・祝) から

■お問い合わせ/和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331



和歌山県文化表彰とは、和歌山県の文化向上・発展に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。



平成24年度 和歌山県文化功労賞



郷土史研究家・南方熊楠研究者

中瀬 喜陽(なかせ ひさはる)さん

昭和8年、上富田町出身。町立岩田中学校と県立南紀高等学校教諭、大阪青山短期大学非常勤講師を経て、平成18年から6年間、南方熊楠顕彰館の館長を務める。教職中から地方文化の研究に携わり調査や保存、古文書の解説、顕彰活動を展開。一方、郷土に関わる詩歌の研究にも力を注ぎ、自ら俳人、俳句の指導者としても活躍し、広く文化活動に貢献。



「まだまだ隠された熊野の魅力はいっぱい。そんな中でも詩歌の面から、熊野古道の楽しみ方を提案していきたいですね」と話す中瀬喜陽さん。昭和8年生まれの現在80歳。現在も地方文化の研究を進めています。

もともとは地元の中学校と高校で教鞭を執っていた先生。教職中、地元につながる説話や文学を研究する機会があり、生涯のライフワークとして長く携わることになりました。中でも、南方熊楠研究について、その膨大か

つ難解な書簡や日記を読み解き、資料や熊楠邸の保存に大きな役割を果たしています。「南方熊楠顕彰館」の初代館長を務め、就任前後の長年にわたり、熊楠の業績保存や顕彰に力を注ぎ、関連著書も多数。「覚書南方熊楠」や「南方熊楠独白」、共編「南方熊楠アルバム」などがあります。「和歌山の片田舎で研究を続けた熊楠の手紙の中には、数えきれないほどたくさんの情報が詰まっています。当時、中央とのやり取りは手紙

にも精通。弁慶や安珍・清姫などの伝承が生まれた背景を、平家物語や御伽草子などの説話文学を通して探り、弁慶の基盤が熊野信仰にあることを多くの資料から浮かび上がらせました。さらに熊野古道と詩歌の関わりにも着目し、研究と調査を進める一方で、俳句の実作者・指導者としても活躍。最大時、会員数が300人にも達した俳誌「貝寄風(かいよせ)」の主宰者としても、その手腕を発揮しました。



昭和55年の和歌山県教育研究奨励賞をはじめ、平成4年には和歌山県文化奨励賞、同11年には地域文化功労者文部大臣表彰など輝かしい経歴を持つ中瀬さん。現在は紀南文化財研究会の顧問と、紀南・地名と風土研究会の代表も務めています。

でしたから、貴重な内容もいっぱい。その一つ一つは後世に受け継がれるべき人類の財産。私が立ち上げた“日記を読む会”では毎回発見がありましたよ」と、中瀬さんは言います。

また古くから自然信仰の聖地として崇められた熊野

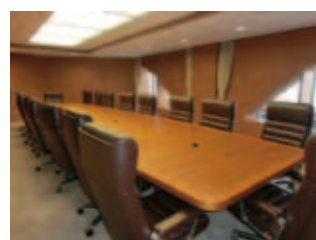
「日本を代表する歌人・斎藤茂吉や高浜虚子も素晴らしいと称えるほど、熊野古道には景色の美しさ、信仰の奥深さが秘められています。研究を進めながら私自身も実感。時代を越え、詩に詠まれた同じ風景を眺めることができるのです。おすすめは、中辺路周辺の熊野古道。初心者でも歩きやすく、古道らしい風景もしっかりと残っています」と中瀬さん。来年、世界遺産登録10周年の節目を迎える熊野古道。詩歌から入る古道巡りも楽しそうです。

人気のある『貸会議室』 3時間1,500円～ 当日予約もOK！

今年4月にリニューアルオープンした県民文化会館には、年間20万人以上の方に利用される人気の貸会議室があります。人気の秘密は、集客のしやすさ&リーズナブルなお値段。更に、無料で使えるインターネット環境を全室に整備。大・小 23室ある会議室は、18名～120名の利用が可能で、研修や説明会、面接・試験会場として大活躍しています。是非、一度ご来館ください！県文ホームページから空室状況確認&インターネット予約OK！

■お問い合わせ／和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331

476台収容の県文有料駐車場あり(40分100円/24時間800円)



6F特別会議室A

9/15

第41回

和歌山県 新人演奏会

和歌山にゆかりのある、音楽を学んでいる優秀な若人を広く県民に紹介するとともに、本県の音楽文化の振興を図るための演奏会です。昭和48年(1973年)以来、毎年実施し、本年度で41回目を数え、これまでに746人の方が出演しています。

今回は、6月30日(日)に実施したオーディションに合格した15人が出演します。フレッシュな音楽家たちの演奏を是非、お楽しみください。

■開 演/午後1時

■場 所/和歌山県民文化会館大ホール

■入場料/一般1,000円(全席自由)

第一部

まつもと あさみ
松本亜沙美

【ピアノ】(海南市出身)

じっくり暖めてきたこの曲を披露でき光栄です。ご支援頂いている皆様に感謝の気持ちを込めて演奏します。

演奏曲目★ラヴェル/「鏡」より
I. 悲しい鳥たち TV 通化師の朝の歌

みやもと ゆか
宮本結加

【ピアノ】(和歌山市出身)

皆様の心に響くような演奏ができるよう、心を込めて演奏したい思います。

演奏曲目★メンデルスゾーン/幻想曲 嬰へ短調 (スコットランド風ソナタ) 作品28 第2楽章 第3楽章

こまつ あみ
小松亜未

【箏】(和歌山市出身)

支えてくれた方々への感謝、憧れの舞台で演奏できる喜び、沢山の想いを箏の音に託したいです。

演奏曲目★吉岡孝悦/箏のためのアラベスク

はし まゆ
林 真由

【ピアノ】(御坊市出身)

私の演奏を聴いて下さる皆様に、感謝の気持ちを込めて精一杯演奏したいと思います。

演奏曲目★アルベルト・ヒナステラ/アルゼンチン舞曲集

しもしょう ゆうこ
下条侑子

【声楽】(岩山市出身)

感謝の気持ちを大好きな歌に込めて、客席の皆様に沢山の笑顔と幸せを届けられる様、精一杯がんばります。

演奏曲目★山田耕筰/電話 ベルゴレージ/「奥様女中」より「私の怒りん坊さん」 L. アルディーティ/くちづけ

あかせ なつみ
赤瀬夏紀

【フルート】(和歌山市出身)

聞いて下さる皆様が晴れやかな気持ちになるようなフルートの音色をお届けしたいと思います。

演奏曲目★P. ゴーベル/マドリガル P. タファネル/「フランチェスカ・ダ・リミニ」による幻想曲

ふじわら みき
藤原美紀

【ピアノ】(海南市出身)

両親、恩師をはじめ支えてくださった沢山の皆様に感謝し、心をこめて演奏します。

演奏曲目★ドビュッシー/「映像第一集」より I. 水の反映 II. 運動

ふじい みずみ
藤井瑞未

【ピアノ】(有田市出身)

新人演奏会に出演させて頂き、大変嬉しい思います。支えて下さっている皆様に感謝し、演奏させて頂きます。

演奏曲目★F. シューベルト/ピアノ・ソナタ第13番 イ長調 D. 664 第1楽章 第3楽章

第二部

さきもと みき
崎本実希

【マリンバ】(和歌山市出身)

今まで支えてくれた家族、先生、仲間、大切な人達に感謝を込めて、私の気持ちが音色で届きますように。

演奏曲目★リンチン・チェン/Wind 松村崇繼/Land

やまさき こうじ
山崎浩司

【トランペット】(橋本市出身)

両親、恩師をはじめ、日頃から支えて下さっている方々、今回演奏を聴いて下さる方々に感謝し演奏したいです。

演奏曲目★A. ゲディケ/トランペット協奏曲 Op. 41

きたおか まみ
北岡真実

【ピアノ】(和歌山市出身)

新人演奏会に出演させて頂き大変嬉しいです。今日まで支えて下さった皆様に感謝し、心を込めて演奏します。

演奏曲目★ラヴェル/「クープランの墓」より I. プレリュード IV. リゴードン VI. トッカータ

くすばら ゆみ
楠原結実

【ピアノ】(串本町出身)

いつも支えて下さる皆さまへの感謝の思いを胸に、心を込めて楽しい一時を持てるよう精一杯演奏いたします。

演奏曲目★ブーランク/「15の即興曲」より15番*エディット・ピアフを模して*リスト/ハンガリー狂詩曲 第6番

さかにし りょう
坂西 涼

【ピアノ】(橋本市出身)

お越し下さった皆様に少しでもこの曲の魅力をお伝えすることができれば幸いです。どうぞお楽しみください。

演奏曲目★スクリャービン/ピアノ・ソナタ第4番 嬰へ長調 Op. 30

ぐ めんぶい
顧 夢菲

【ピアノ】(和歌山市在住)

ラヴェル独特の色彩感と「スカルボ」の持つ悪魔的な煌きと鋭さを表現できるように、心から演奏します。

演奏曲目★ラヴェル/「夜のガスパール」より III. スカルボ

そうがわ さがみ
寒川さがみ

【声楽】(日高川町出身)

和歌山県新人演奏会への出演の一つの区切りとし、新たな目標に向けて精進します。

演奏曲目★モーリス・ラヴェル作曲/シンドニー=ガブリエル・コレット作詞/オペラ「子供と魔法」より お姫様のアリア「そう、私がお姫様より」ほか

わかふるコンサート

※わかふる「和歌山」の「わか」と「たくさん」の「full」を併せた造語です。
秋のひとつとき県内各地でコンサートを開催しますのでお楽しみください。

9/月祝
16

万葉観月の会(要予約・茶菓子付き) + お月見コンサート

■万葉観月の会

- 開演/午後6時 ■場所/片男波公園(万葉館)
- 参加費/500円(抹茶・菓子付き)
- 要予約先着30名(定員になり次第締め切り)
- お問い合わせ/和歌公園管理事務所 TEL.073-446-5553

■お月見コンサート

- 開演/午後7時 ■場所/片男波公園(万葉館) ■入場料/無料
- 出演/筝楽(そら): 中西裕子、植野由美子、小松亜未(筝)
- フレンドィ: 中西恵子(歌)、坪井静香(キーボード)、木村和琴華・木村直真(大正琴)
- スノードロップ: 大野憲子(声楽)、畑中真実(ヴァイオリン)、前山奈美(ピアノ)

10/月
6風土記の丘
古民家コンサート

- 開演/午後2時
- 場所/紀伊風土記の丘 旧柳川家住宅
- 入場料/無料
- 出演/邦楽ユニットゆるりら: 川端萌宇山(尺八)、久保利文音(箏)
- 夢日和: 谷口由里子(歌)、高田知佳(ピアノ)、三阪篤子(二胡)
- 粉川百合子(声楽)、土橋喜子(ピアノ)

10/月
13世界遺産
熊野本宮館コンサート

- 開演/午後2時
- 場所/熊野本宮館 多目的ホール(田辺市本宮町本宮100-1)
- 入場料/無料
- 出演/みかんサブレ: 魚谷尚代(声楽)、松下香菜(ピアノ)
- 熊谷綾子(声楽)、吉峯友紀(ピアノ)

11/月
10動物愛護センター
コンサート

- 開演/午後1時30分
- 場所/和歌山県動物愛護センターオリエンテーションホール(紀美野町国木原372)
- 入場料/無料
- 出演/尾上利香(声楽)、フリューゲライン(トーンチャイム)

9/月
14

スタインウェイピアノを弾いて見よう!

世界的なピアニスト スタニスラフ・ブーニン氏が選定した
ピアノで演奏してみませんか。

- 時間/午前11時~午後8時 ■場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 参加料/1時間 2,000円 ■定員/9組
- 募集期間/先着順 ※定員になり次第締め切ります。詳細は、下記お問い合わせ先まで

新装なった“けんぶん”
バックステージツアー10月27日(日)
午後1時~
午後3時~

普段入ることが出来
ない舞台の裏側をのぞ
いてみませんか。

- 開催場所/和歌山県民文化会館大ホール(舞台・音響室・照明室など)
- 募集人員/各20人
- 募集期間/9月30日(月)まで受け付けします。
※応募多数の場合は抽選となります。
- 参加料/無料 ■見学時間/約1時間30分
- 申し込み方法/詳細は、下記まで
お問い合わせください。

ワンコインコンサート

ワンコインでも気軽に楽しめるコンサートを開催します。

12月6日(金)
1月17日(金)
※詳細は次号で

- 場所/和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料/500円(全席自由)
- 詳細は、下記お問い合わせ先まで

1/月
14NEW YEAR 2014
ウィンナー・ワルツ・オーケストラ

ポルカにワルツにオペレッタ。胸躍るシュトラウスの音楽に、華麗なるダンス、気品高き歌声。多様な演出が観客を魅了します。宮廷ロマンティズムに酔いしれる、スペシャルコンサートです。

- 開演/午後6時30分
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/S席5,000円、A席4,000円
全席指定
※各席とも学生は1,000円割引
- けんぶん友の会優先電話予約/9月11日(水)午前10時から
- 一般プレイガイド発売/9月18日(水)から。

1/月
28平成25年度 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ
新国立劇場バレエ団 クラシック・バレエ ハイライト2014

四半世紀以上に及ぶ準備期間を経て、新国立劇場は日本の新しい舞台芸術の拠点として、1997年に開場しました。バレエ団は新国立劇場の開場とともに活動を開始し、古典から現代振付家の作品まで幅広い作品を上演して大きな成功を収めています。今回、バレエの見所だけを集めたハイライト公演。ご家族で、また、初めての方にもお楽しみいただけます。

制作/新国立劇場

- 開演/午後7時
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場/3,000円(全席指定)
- けんぶん友の会優先電話予約/9月20日(金)午前10時から
- 一般(プレイガイド)販売/9月27日(金)から
- プログラム/★ドン・キホーテ(第3幕よりグラン・パドドゥ)
- ★白鳥の湖(第2幕)
- 他



■主催/和歌山県

■主催・お問い合わせ/(財)和歌山県文化振興財団(和歌山県民文化会館)

〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 TEL.073-436-1331 FAX.073-436-1335



極彩色の色鮮やかな楼門が出迎えてくれる徐福公園。もともとは徳川頼宣が建立した徐福の墓碑を中心に整備され、平成6年に公園としてオープンしました。

不老不死の霊薬を求めた「徐福伝説」

JR新宮駅から東へ100mほど進んだ所に、中国風の鮮やかな楼門が見えてきます。ここ徐福公園は、日本国内で伝えられる徐福伝説の継承地。秦の始皇帝の命により、不老不死の霊薬を求めて徐福が上陸した場所といわれ、

数々の言い伝えが残っています。鎌倉時代には文献に登場。さらに園内には徐福の墓があり、熊野川河口近くの蓬萊山南麓にある阿須賀神社には、ゆかりの徐福の宮も奉られています。

徐福の渡航は中国の有名な歴史

書・史記にも記され、1982年には中国の江蘇省で徐福村が発見されます。徐福が実在の人物として研究されるとともに、学会でもその存在と功績が発表。各地で地域伝承をはぐくみ、さまざまな文化を形づくってきました。

和歌山 伝説の風景を訪ねて

和歌山県内に残されている数々の伝説の舞台を訪ね、その物語をシリーズで紹介します。

▶訪ねた場所【徐福公園】

WAKAYAMA Legendary Scenery
JOFUKU KOEN

伝説のあらすじ

伝説の始まりは今から2200年ほど前、徐福は中国を統一した秦の始皇帝に仕え、その命により、東方海上の三神山にあるという不老不死の霊薬を求めて熊野にやってきました。一行はこの地で「天台鳥薬(てんだいうやく)」という薬木を発見。急いで始皇帝のもとに戻らないといけませんが、熊野の温暖な気候や風土、人々の優しさやぬくもりに触れ、この地から離れがたくなります。

そしてついには熊野への永住を決め、土地を拓き、自ら農耕や漁法、捕鯨、紙すきなどの技術を伝授。中国伝来の文化を育みながら進化を遂げ、独自の地元文化が花開きました。



①徐福像／高さ1.9m、重量は約1.5t。御影石で制作された徐福公園のシンボル ②不老の池／池のそばに天台鳥薬が植えられた不老長寿の泉。ゆっくりと泳ぐ7匹の鯉は徐福に仕えた7人の重臣といわれます ③徐福の墓／1736年に徳川頼宣が建立。高さ1.4m、幅50cmの墓碑は儒臣の李梅溪(りばいけい)に書かせたもの ④蓬萊山／標高約50mの小高い丘。南麓に徐福の宮がある阿須賀神社が鎮座 ⑤徐福上陸の地／蓬萊山南東約100mの熊野川沿い。徐福が記念すべき第一歩を記した場所に、記念碑が立っています

DATA ●徐福公園 所新宮市徐福1-4-24 ☎0735-21-7672 ☑8:30～17:00(5～8月は18:00) 無料

輝く、和歌山人

和歌山県内をフィールドに、文化、スポーツなどあらゆるジャンルで活躍する人を紹介します。



わかやま楽落会 事務局長
池田 信義さん IKEDA NOBUYOSHI

PROFILE

いけだ・のぶよし
●平成20年7月に発足した「わかやま楽落会」。池田信義さんも発起人のひとりで、現在は事務局長として、同会の運営を支える縁の下での力持ち。開催場所の開拓から段取り、プログラム、会場整理まですべてをこなし、楽落亭野花(らくていのばな)の名前で高座にも上がります。



「笑いの文化で地域活性！広げる繋がる笑顔の輪」

—「わかやま楽落会(らくらくかい)」発足のきっかけは何ですか？

池田 ●そもそもは当会の会長でもある栗本哲志さんとの出会い。仕事関係のイベントで知り合い、話をするうちにお互い落語好きということが分かり、意気投合して会を立ち上げたのが始まり。発足当初は10人ぐらい。立ち上げのメンバーで残っているのは私と会長だけですが、現在は20人以上になりました。平均年齢は50代。サラリーマンから公務員、介護士まで“笑い”好きが集まり頑張っていますよ。

—どんなコンセプトを掲げて活動をしているのですか？

池田 ●「練習は週に1回。本番は県内各地の施設から各地区の神社やお寺、集会所、イベントなどさまざまな場所に出向き、多い時はひと月で3〜4回ほど寄席を開催しています。基本的には落語を中心に、漫才やマジックな

ど“笑い”の高座。コンセプトは、落語を含む笑いの文化の楽しさを地元にも広め、地域づくりに貢献すること。さらに笑いの文化に接する機会の少ない人や場所に積極的に出向き、楽しんでいただくこと。そしてその話芸をいろんな角度から研究し、地域づくりのリーダーを養成することを柱にしています。

—観客の反応はいかがですか？

池田 ●ほとんどのイベントを入場無料でやっているの、大人から子どもまで、観客もいろいろ。でもその皆さんが笑ってくれます。落語は古典落語が中心ですが、小さな子どもでも問題ないようです。声のトーンや表情、動きなどでどんなシーンか想像して、笑いに付いてきていますよ。皆さんの笑いが落語の醍醐味であり、励みでもあります。完璧に練られたストーリーに、絶妙な“間”の取り方。その一つ一つが奥

深く、高座のたびに学ぶことがいっぱいあります。

—今後の展望をお聞かせください。

池田 ●まずは続けること。この5年間で続けることの難しさを実感しています。さらに個人芸を磨いていくと共に、近畿各地の演者や団体とネットワークをつくり、現状に満足することなく、笑いの輪を広げていきたいと思っています。



旧中筋家寄席

9月28日(土)午後1時半から旧中筋家(和歌山市禰宜)で開催。落語を中心に漫才やこども落語を披露。また10月20日(日)午後1時半から紀伊風土記の丘柳川家住宅で恒例の「風土記寄席」を予定しています。

10/10(木)

和歌山県民文化会館リニューアル・オープン記念 「BS日本のうた」公開収録の実施について

この番組は、時代を超えて愛されている日本の名曲の数々を多彩な歌手でお届けします。観覧をご希望の方は、以下の要領でお申し込みください。

■日時／10月10日(木)開演18:40

■場所／和歌山県民文化会館大ホール

■主催／NHK和歌山放送局、和歌山県

■共催／(財)和歌山県文化振興財団

■放送予定／決定次第、ホームページ等でお知らせします。

■出演／石原詢子、川中美幸、古都清乃、鳥羽一郎、原田悠里ほか

■料金／入場無料。但し、入場整理券が必要。

■応募方法／郵便往復はがき(私製を除く)に次の事項をご記入の上、お申し込みください。

【必要事項】往信用表面 ①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号

返信用表面 ①郵便番号 ②住所 ③名前

返信用裏面 何も書かないでください。(抽選結果を印刷してご返送します)

【あて先】〒640-8556 NHK和歌山放送局「BS日本のうた」係

■締切／9月24日(火)必着 応募多数の場合は、抽選のうえ入場整理券(1枚で2人入場可)をお送りします。

■お問い合わせ／NHK和歌山放送局 TEL.073-424-8111(平日9:30〜19:00※土日祝は除く) ホームページ <http://www.nhk.or.jp/wakayama/>
和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331 ホームページ <http://www.wacaf.or.jp>

カルチャーインフォメーション

万葉館

☎073(446)5553

『万葉日本画展(湛翠会)』

■開催中～9月29日(日)

万葉集に詠まれた花々や風景等を、日本画で表現した作品展です(8号中心とした約30点)。

画題／橋寺
画家／居垣瑞生

万葉学習セミナー

『万葉集入門～万葉の最盛期を謳歌した人々』(全3回)

9月22日(日) 「高橋虫麻呂～伝説を歌う～」

10月27日(日) 「山上憶良～庶民へのまなざし」

11月3日(祝・日) 「大伴旅人～奈良朝知識人の憂愁」

■定員／20名(要申込) ■受講費／3,000円(全3回分)※1回1,500円

☎和歌山市和歌浦南3丁目1700 ☎9:00～17:00 休無 入館無料

和歌山県立博物館

☎073(436)8670

特別展「黄河と泰山展—中華文明の源と世界遺産—」

■9月14日(土)～10月20日(日)

和歌山県と友好関係を結んでいる中国・山東省の歴史と関連づけ、中国文明の貴重な文物の紹介をします。

☎和歌山市吹上1-4-14 ☎9:30～17:00 休月曜(祝日の場合は次の平日)
☎一般800円、大学生500円

和歌山県立紀伊風土記の丘

☎073(471)6123

ユネスコ無形文化遺産登録記念
特別展「那智田楽へのいざない」

■9月28日(土)～12月1日(日)

熊野那智大社例大祭扇会式(那智の火祭り)で奉納される伝統的な踊りで、去年ユネスコの無形文化遺産に登録されました。本特別展では、那智の火祭りの歴史とともに那智田楽を紹介します。

☎和歌山市岩橋1411 ☎9:00～16:30 休月曜(祝日の場合は次の平日)
☎一般190円、大学生90円

和歌山県立近代美術館

☎073(436)8690

『生誕120年記念 石垣栄太郎』

■9月3日(火)～10月20日(日)

和歌山県太地町生まれ。出稼ぎ移民としてアメリカに渡り、1920年代～40年代にかけニューヨークを中心に活躍した石垣栄太郎の生誕120年を記念し、その足跡をたどります。



石垣栄太郎《拳闘》1925 油彩、キャンバス

☎和歌山市吹上1-4-14 ☎9:30～17:00 休月曜(祝日の場合は次の平日)
☎一般500円、大学生300円

和歌山県立自然博物館

☎073(483)1777

ドングリころころ工作教室

■10月27日(日) 13:00～16:00

植物の種や木の実が持ついろいろなたちを観察しながら、ドングリを使ったマスコット作りに挑戦しよう!

■募集対象／小学生以上一般(小学4年生以下は保護者同伴)
■定員／30名
■費用／入館料+300円(材料費、傷害保険料)
■申込み締切／10月13日(日)必着
※応募多数の場合は抽選☎海南市船尾370-1 ☎9:30～17:00 休月曜(祝日の場合は次の平日)
☎一般460円

郷土の歴史と文化が学べるスポット

県内の郷土の歴史と文化が学べる施設をシリーズで紹介します。

稲村の火の館

☎0737(64)1760

濱口梧陵の功績にふれ、防災・人命尊重の精神を学ぶ

安政の大地震で多くの村人を救った濱口梧陵の偉業と精神、教訓を学び受け継ぐため2007年開館。1階の3D津波映像シアターでは、大型スクリーンの迫力ある映像から地震と津波について学べます。また、全館にて小学生向けに簡単な実験や問題、クイズを解いて10ポイントを巡るラリーも用意されています。

☎有田郡広川町広671 ☎10:00～17:00 休月・火(祝日営業)、12月29日～1月4日
☎一般500円、高校生200円、小・中学生100円

クリスマス☆ゴスペル2013 グローリー・ゴスペル・シンガーズ

■12月9日(月) 研ぎ澄まされたハーモニーと洗練されたアンサンブルの歌声! 迫力のステージ! 「アメイジング・グレイス」、「ホワイト・クリスマス」、「恋人たちのクリスマス」などを熱唱。

■開演／18:30 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール
■入場料／5,500円(全席指定)
■チケットのお求めは／けんぷん友の会優先電話予約 9月12日(木)午前10時から、一般(プレイガイド)販売 9月19日(木)から

わかやま文化体験教室

■10月27日(日) 10:00～16:00

■和歌山県民文化会館内会議室

1日で様々な教室を体験できる「わかやま文化体験教室」を開催します。当日は定員に余裕があれば参加できます。文化教室は、「音を出すもの」、「身体を動かすもの」、「学ぶもの」、「物を作るもの」等を実施します。詳細は下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ／(財)和歌山県文化振興財団 TEL.073-436-1331